令和８年度

事　業　計　画　書

社会福祉法人

南光社会福祉事業協会

１．法人理念　「共に太陽の愛を」

太陽の光は、すべての人に等しく降り注ぎます。

年齢や障害の有無、置かれている環境の違いによって、その光が分け隔てられることはありません。

本法人は、この太陽の光のように、すべての人の尊厳を大切にし、誰もが安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指しています。

「共に太陽の愛を」とは、すべての人が互いに認め合い、支え合いながら生きる共生社会の実現を目指す、私たちの基本理念です。

２．ミッション（法人の使命）

社会福祉法人として、施設を運営するだけではなく地域の福祉課題に向き合い、支援を必要とする人が安心して暮らせる社会の実現に貢献します。

３．行動指針

私たちは、法人理念「共に太陽の愛を」のもと、すべての人の尊厳を大切にし、地域社会と共に歩む福祉の実現を目指します。

その理念を日々の実践につなげるため、次の行動指針を定めます。

①尊厳を守る支援

私たちは、利用者一人ひとりの尊厳を大切にし、その人らしい生活が実現できるよう支援します。

②寄り添う支援

私たちは、利用者の思いや願いに耳を傾け、共に考え、共に歩む支援を行います。

③地域と共に生きる

私たちは、地域社会の一員として地域とのつながりを大切にし、地域福祉の発展に貢献します。

④専門性を高める

私たちは、福祉専門職として常に学び続け、より質の高い福祉サービスの提供に努めます。

⑤信頼される法人

私たちは、法令及び法人規程を遵守し、誠実で透明性の高い法人運営を実践します。

⑥共に成長する職場

私たちは、互いを尊重し、協力し合いながら、働きがいのある職場環境づくりに努めます。

４．事業内容

《運営施設》

〇救護施設　南光園（第１種社会福祉事業）

【付帯事業】

・救護施設居宅生活訓練事業
・保護施設通所事業（通所訓練・訪問指導）
・一時入所事業
・ＤＶ被害者等緊急一時保護事業
・生活困窮者就労訓練事業

《委託事業》

〇居住支援事業所　なんこう

・姫路市自立相談支援事業
・姫路市居住支援事業

《収益事業》

〇未来広域事業

５．重点目標

社会福祉法人を取り巻く環境は、福祉ニーズの多様化、担い手不足、2040 年問題などにより大きく変化している。

このような状況の中、地域共生社会の実現に向けた地域貢献など、社会福祉法人に求められる役割は一層重要となっている。

本法人は、安定した法人運営と経営基盤の強化、人材育成を通じて中長期的な価値の向上を図り、将来にわたり地域に寄り添い、社会から求められる法人を目指していく。

（１）事業透明性の確保・ガバナンスの確立をすることにより、持続性・事業性のある安定した健全な法人経営をし、経営基盤強化を図る

①法令、規則に基づく健全な法人運営、事業計画に沿った事業運営

②理事会による経営判断及び迅速な対応を行い、透明性の高い法人運営

③職務分掌に基づき、職員に明確な役割と責任を与えることで、組織全体の効率性と協力関係の推進

④財務諸表をもとに経営課題を分析し、安定した事業の運営
⑤自法人における内部環境・外部環境のプラス面・マイナス面を分析した経営戦略に基づく運営
⑥計画に基づく中長期的な設備投資
⑦コンプライアンスを遵守し、ハラスメント防止体制の周知・徹底

（２）地域共生社会の実現に向け、地域における公益的な取組を推進し、地域における先駆的、主導的役割を担う
①佐用町内法人による連携の推進
・佐用町社会福祉法人連絡協議会（ほっとかへんネット・佐用）を通じ、「災害支援」「困窮者支援」のネットワークを形成する
②生活困窮者支援
・居住支援事業・自立相談支援事業の委託運営（姫路市より委託）
・総合相談窓口の設置（ほっとかへんネット・佐用）
・フードドライブ事業（ほっとかへんネット・佐用）
③福祉避難所の適切な運営
・福祉避難所研修の実施（南光園／ほっとかへんネット・佐用）
・ＢＣＰの運用体制確立
④自治体や教育機関との連携及び地域コミュニティへの積極的な参画
・地元自治会と夏祭りの共催
・地元自治会主催のイベント参加（奉仕作業・ふれあい喫茶・作品展等）
・小学校、中学校との相互交流（施設交流会・トキメキ講座等）
・実習生の積極的な受入（介護等体験実習・トライやるウィーク等）
⑤新たな資源への先駆的な取組の実践
・農福連携事業（地元農家とのバジル収穫・黒豆販売事業等）

（３）職員の資質向上及び地域で貢献できる人材の育成
①職員一人一人の支援力・専門性の向上
・職員一人一人に応じた成長に着目した研修、ＯＪＴの活用
・個別支援計画作成において、アセスメントやモニタリング等計画立案に係るスキルを高める
・職種、階層別研修へ参加する事による専門性の向上
・資格取得の推奨及び取得者への処遇改善による職員一人一人のスキルの向上
・キャリアプラン、キャリアパスの推進

【キャリアパスに係る年間研修計画】

研修名	研修内容	対象職員			
		新任職員	入職２年目～	入職５年目～	指導員・主任
新任職員研修	法人理念・人権・接遇等	○			
リスクマネジメント研修	福祉サービスの質の向上を目指し、事故予防等の取組の強化を図る	○	○	○	○
感染症対策研修	感染症対策・知識の習得	○	○	○	○
虐待防止研修	虐待防止の基礎知識、必要性の理解を深め、サービスの質の向上を図る	○	○	○	○
中堅職員研修	中堅社員に求められる役割等		○	○	
相談援助技術研修	相談援助を進める上での基礎及び実践的技術の習得		○	○	
ハラスメント研修	職場のハラスメント防止・対策		○	○	○
メンタルヘルス研修	メンタルヘルスに対する理解の向上			○	○
組織マネジメント実践研修	（中間）管理職として指導する際に求められる様々なスキルの習得			○	○

【その他の年間研修計画】

研修名	研修内容
個別支援計画研修	計画作成に必要な知識や考え方、スキルの習得
第三者評価研修	第三者評価制度を通じたサービスの質の向上
人権擁護・虐待防止研修	人権擁護・権利侵害の防止に必要な知識の習得
精神障害者支援研修	精神障害や依存症に対し必要な支援、知識の習得
太陽福祉Ｇ職員研修会	階層別による職員の資質向上、知識の習得
福祉避難所研修	福祉避難所運営に必要な知識の習得
困窮者支援研修	困窮者支援の現状と課題と通じた理解の推進

②エビデンスに基づく支援の推進

・個々の価値観、感性による支援から根拠に基づく支援への転換
・ＰＤＣＡサイクルを活用し、プロセスを重視した課題解決アプローチ
・外部研修の活用によるソーシャルワーク、介護技術等の知識を習得
・研修で得た成果を職場内へ広げる事で、支援の質的・量的向上を図る

（４）魅力ある職場環境づくりをすることで人材採用・定着を推進し、選ばれる施設を目指す

①多様な求人手法による採用チャンネルの拡大

・ハローワーク

・高卒、大卒求人サイトの運用

・スカウト型求人広告

・紹介業者の活用

・リファラル採用

②教育機関への定期訪問による人材確保

・地元の高校への定期的な訪問による施設のアピール（佐用高校・山崎高校・龍野北高校等）

・福祉過程のある大学、専門学校への訪問による関係づくり（関西福祉大学・神戸医療未来大学・姫路独協大学・専門学校等）

③ワークライフインテグレーションによる「ウェルビーイング（幸福）な職場」の創造

・自律的キャリア形成支援：外部研修や自己啓発への投資を強化し、個人の成長と法人の発展を統合する

・ライフスタイル別柔軟勤務：育児・介護に加え、リカレント教育や地域貢献活動にも対応した多角的な働き方へ対応

・多角的評価・還元システム：収益に応じた一時金に加え、現場の貢献を可視化するピアボーナス等による心理的報酬の充実

・包括的健康経営の推進：心身のセルフケア支援を通じ、長く元気に働き続けられる環境を保証する

④戦略的ブランディングによる「地域共生型・選ばれる施設」への進化

・ＳＮＳでの発信を通じて地域と繋がり、「選ばれる施設」への手段とする

・施設の行事や日課の「発信」から、「地域貢献活動」「求職者向け情報」等の「見える化」へシフト

・ＳＮＳフォロワーを「南光園の（地域の）サポーター」と定義し、デジタルを通じて南光園のイメージを向上させる

・インスタグラムの動的な発信（リール動画等）と、ホームページの静的な情報（信頼性・エビデンス）の整理・統合をする

本法人は、事業計画に基づき、全職員が理念を共有し、それぞれの役割を果たすことで、地域社会に信頼される社会福祉法人としての使命を果たしていく。